

平高新聞

第6号

発行：長崎県立平戸高等学校教務部

平成24年9月24日

校長室から

平高の魅力とは

「魅力がないから生徒が集まらないのでは？」

面と向かってストレートにそう言われ、考え込んでしまいました。

かつて、私は入試の倍率が高い総合学科の高校に勤めていたことがあります。近くの高校をいくつか通り越し、たくさんの生徒が通学してきます。志望理由を聞くと、「定員割れの〇〇高校にも合格はしたろうけど、うるさく勉強しろと言われたくなかった」と言った男子生徒がいました。この生徒は部顧問の厳しい指導を受け入れられず退部させられてしまいました。別の女子生徒は「母校の中学に遊びに来ていた卒業生のうち、一番楽そうに見えたから」と言いました。その生徒は、もっと自由な学校だと思っていたらしく、容儀面で厳しく指導されると「自分が描いていた学校像と違って」と入学後間もなく退学してしまいました。勉強も容儀もうるさく言われない学校、いわゆる『楽勝校』を求める生徒が多いから、毎年こんなに倍率が高かったのかと妙に納得しました。しかし、これを学校の魅力と考えてよいのでしょうか。

平高の容儀検査や体育祭向けの練習を見て「不満たらたら生徒もいるだろうな」と思いました。しかし、そのありがたみは、卒業する頃になってジワリジワリと分かってきます。学校で、気持ちの良い挨拶や返事ができない、人の話をきちんとした姿勢で聞けない、決められたルールが守れない。そんな生徒が社会に出て、大人の社会で認められるのでしょうか。いい人生が待っているのでしょうか。答えは、もちろん“NO”です。

「指導が厳しいから」と平高を敬遠する中学生がいると聞きます。小規模校ならではのきめ細かな、暖かくて厳しい教育を行っています。それが、平高の存続意義であり、使命だと考えるからです。

第38回文化祭



平戸高等学校 文化祭 慈眼祭

平成24年10月27日(土) 9:00AMより



第38回 平戸高校文化祭テーマ

百花繚乱

～一人ひとりが平高の華～

38回目を迎える平高の文化祭。今年度から「慈眼祭」という新たな名前になりました。舞台劇・演奏・イベント・展示等さまざまな企画を用意して皆様のご来校を心よりお待ちしております。

10月の主な行事予定

- 10月 3 (水)～5日(金) 2学期中間考査
- 10月 9日(火) 開校記念日, 稲刈り
- 10月19日(金) ジョブガイダンス
- 10月27日(土) 第38回文化祭「慈眼祭」
- 10月28日(日) 県一斉模試(3年), 進研実力(1・2年)

第38回体育祭

Over the Limit

—目を覚ませ！無限大の可能性—



3年生にとっては、進路活動と同時進行の体育祭準備でした。リーダーシップを発揮し、目標に向かって努力したことで、たくさんの感動と思い出が残る体育祭となりました。1・2年生もそれぞれの組のために、全力で体育祭を盛り上げました。多くの皆様のご来校、ありがとうございました。

学校近況報告



タイからの留学生「カナさん」



平高学習田の様子



案山子コンテスト
優勝作品
吹奏楽部制作



オランダ ノートルワイケルハウト市
交換留学壮行式



留学中の様子

一学期の出席率 **99.6%**